



# 本康歯科ニュース

世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！と思ってもらえる歯科医院をめざして！

令和3年第43回湖北口腔保健フェスティバルが6月20日(日)に文化芸術会館にて行われました。昨年はコロナ禍で中止、2年ぶりに開催されました。開催と言っても例年通りの通常開催ではなく、図画・ポスター展とクイズラリーのみ。

感染症対策の縮小開催でした。密にならない様来場時間を分けたり、来場者の体温計測や消毒、来場者の記録をしたりと予防対策をしっかり行いました。

例年よりは来場者は少なかったですが、1500人を越えました。

来年以降どのような形式で開催できるかわからないですが、地域の子供たちが歯を大切にしてくれる為の一助になる様なフェスティバルにできればとおもいます。



湖北歯科医師会  
歯は友 How are you

令和3年第43回 湖北口腔保健フェスティバル

令和3年6月20日(日) 長浜文化芸術会館  
AM10:00~PM4:00 長浜市大島町3-1-1

お茶もバカバカにバカバカ!

予防しよう!

湖北地域小学生の図画・ポスター展  
歯に関するクイズラリー など

\*内容は変更になることがあります。

ご来館の際は、マスクの着用をお願いいたします

歯とお口に  
まつわる歴史

## デンタルヒストリア

### 江戸時代の“美容BOOK”にも載る“舌みがき”

皆さんは舌のケアをしていますか？ 舌の表面に付着している舌苔は口臭の原因にもなるため、専用のブラシで除去するのがおすすめです。そんな舌のケアですが、江戸時代にはすでに庶民の間で行われていたそうです。江戸時代に発行された美容指南書「都風俗化粧伝」には「楊枝にて舌の上の滓をなで去り…」と書かれ、舌苔をとっている女性の姿が描かれています。書の中では美白などの美容法からファッション、身のこなし方まで女性の美に関することが全網羅されています。このことから江戸時代の女性の美意識の高さが伺えますね。

